

取扱説明書(設置手順書)

TOASTCAM Bullet 型式 TC-UB12F-M

このたびは、「TOASTCAM Bullet」をお求め頂き誠にありがとうございます。本製品設置、ご使用前に必ず本取扱説明書をよくお読み頂き、正しく安全にご使用ください。

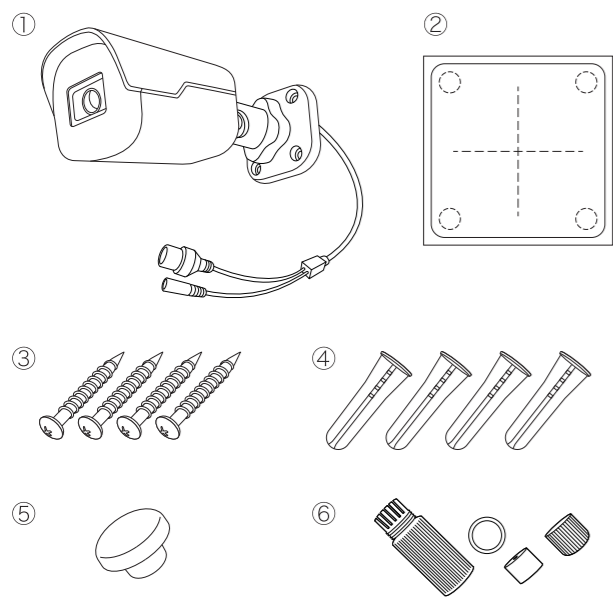
※本取扱説明書の本文説明書内では、「TOASTCAM Bullet」を本製品と表記しております。

本製品の特徴

本製品は防水/防塵仕様(IP67)に対応した屋外用カメラです。カメラを通じて表示または録画された映像に対応するデバイスで視聴することが可能です。また、PoE(Power over Ethernet)給電に対応しており、設置・接続を容易に行えます。

本体の構成

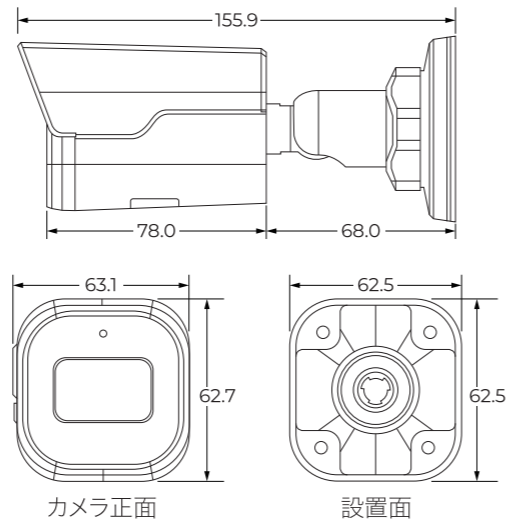
付属品



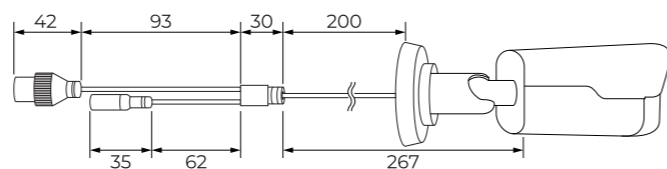
- ① 本体
- ② 設置位置決め用ステッカー (500 x 500 mm)
- ③ 本体取付用ビス 4本(270mm)
- ④ アンカープラグ 4本(270mm)
- ⑤ DCケーブル閉塞用プラグ
- ⑥ PoEコネクタ部防滴カバー部品

外形寸法

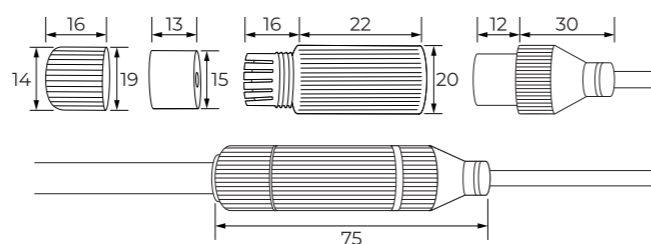
本体(単位:mm)



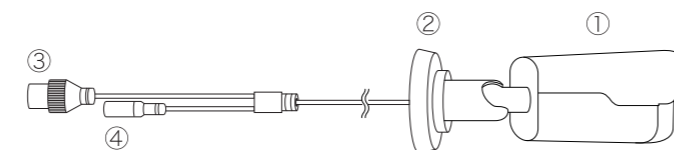
PoEスプリッター部(単位:mm)



PoEコネクタ連結部(単位:mm)



各部名称



- ① カメラ部 ③ LANケーブル差し込み口
② ブラケット ④ 電源コネクタ差し込み口(使用しません)

主な仕様(諸元)

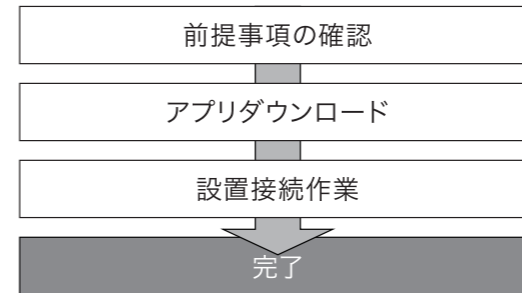
寸法	H62.7 x W63.1 x D155.9 mm
本体重量	425g
使用環境	温度範囲:-30°C ~ +60°C/湿度範囲:~90%
電源	DC 12V/PoE
消費電力	12W
センサー	CMOS
録画方式	クラウド保存

撮影機能

撮影視野範囲	106.7°(水平)、57.1°(垂直)
画素数	200万画素
解像度	1920 x 1080

設置

利用開始までの流れ



前提事項

本製品をご使用頂く前に以下の準備が必要です。

- インターネット回線のご契約 *1
- 本製品を操作・視聴用の端末
- 本製品の接続台数分のPoE機器(PoE HUBまたはPoEインジェクタ)の設置と設定
- 本製品とPoE機器間までの有線LANケーブル(RJ-45)敷設してあること
- 本製品の重量に耐え得るコンクリートや木材等の設置スペースを確保する
- 本製品は防塵防滴には対応しておりますが、直射日光下や直接水が掛かる場所での設置は避ける
- 有線LANケーブル(RJ45)が本製品取付場所まで敷設してあること。
- 取付にあたりご用意頂くもの

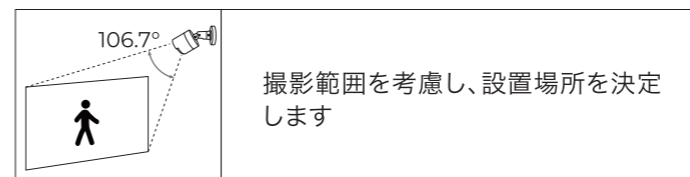
1. 本製品を固定するためのネジ×3本
(付属のネジが材質に合わない場合は別途ご用意ください)
2. 電動ドリルやインパクトドライバー(アンカープラグの埋設時に使用)
3. プラスドライバー
4. 30mm(または、29mm) ホールソー(ケーブル通し穴作成に使用)
5. 本製品の接続台数分のPoE機器(PoE HUBまたはPoEインジェクタ)の設置と設定

*1 インターネット接続が可能なルーター機器が必要です

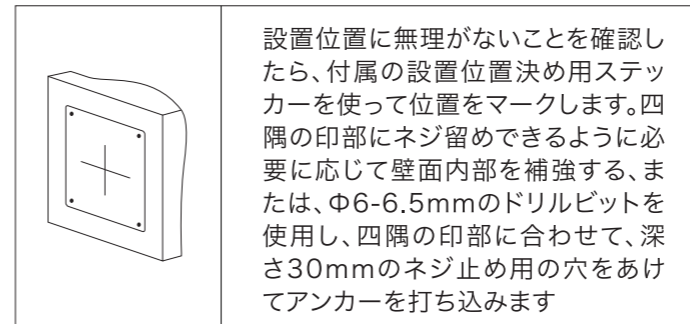
設置接続手順

本手順は、壁内に配線を通す密閉取付方法となります。壁内に配線を通さない開放取付を実施の場合、手順4,5はスキップしてください。

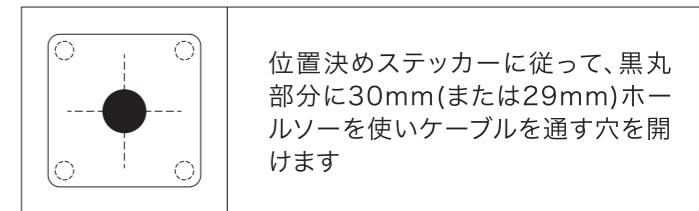
1)設置場所の確定



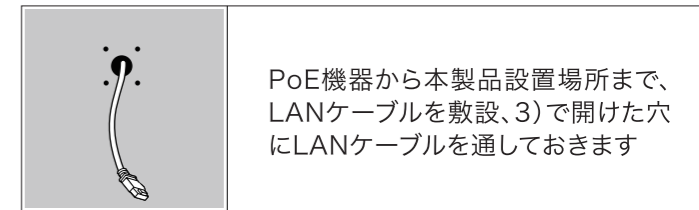
2)ブラケット取り付け処理



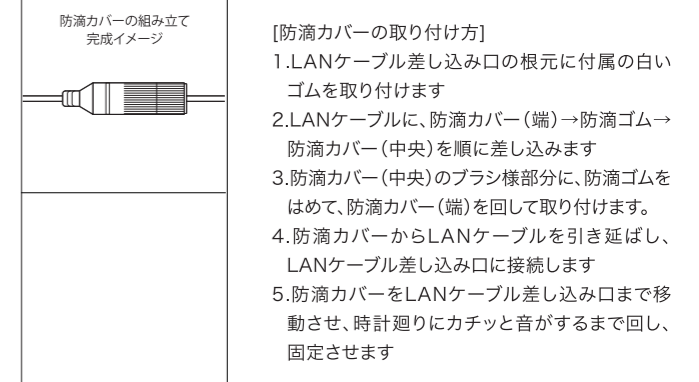
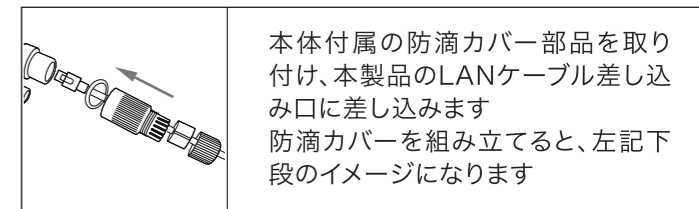
3)ケーブルを通す穴を作成



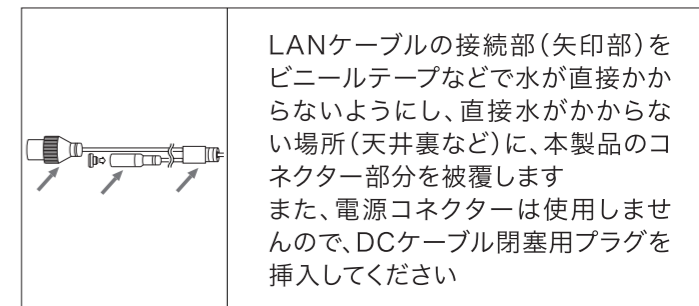
4) LANケーブルの敷設



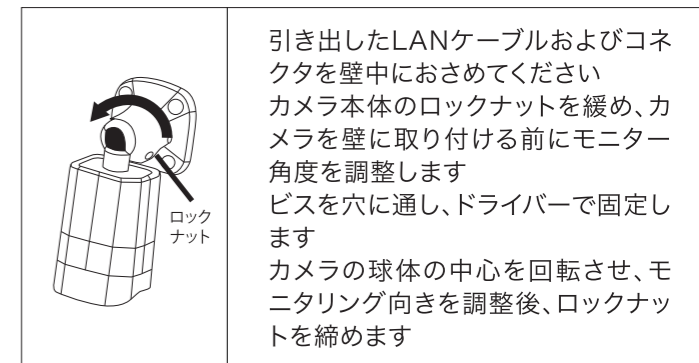
5) 本体の有線LANケーブル差し込み口への接続



6)ケーブル等の防水処理



7)本製品の固定





本製品の操作

お使い本製品の各種操作はweb上のマニュアルをご参照ください。



安全上のご注意 -必ずお守りください-

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

●次の表示の区分は表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。







	警告	「死亡や重症を負う恐れがある内容」です。
	注意	「障害を負うことや、財産の損害が発生する恐れがある内容」です。



●お守りいただく内容を次の記号で説明しています。
(次は図記号の例です)

	禁止	してはいけない内容です。
	指示	実行しなければならない内容です。






設置時に必ずお守りください

警告

	本機などを包装しているポリ袋は、お子様の手の届く場所に放置しないでください。飲み込むと窒息死、死亡の原因となります。
	コードが傷んだ場合(芯線の露出や断線など)、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
	本機を分解したり、改造したりしないでください。また、内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご連絡ください。
	本機にホースなどで直接水をかけないでください。感電の原因となります。
	電源を入れたまま配線工事をしないでください。感電の原因となります。
	雷のときは取り付け工事をしないでください。火災・感電の原因となります。






	本製品を落下させたり衝撃を加えないでください。故障や破損、火災、感電の原因となります。
	本製品を次のような環境に設置しないでください。 ・引火性ガスの雰囲気中での使用 ・ストーブ・火気に近い場所 けが、故障、破裂、発火の原因となります。



注意

	本機は、湿気やほこりの多い場所、調理台や加湿器の近くなど、油煙や湯気などが当たるような場所で使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
	本機は、温室やサンルームなどの、高温で湿度の高い所で使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
	土中埋設配線する場合は、土中での接続はしないでください。絶縁劣化により感電の原因となることがあります。
	医療用電気機器を用いる場所に設置しないでください。本製品からの電波が医療用機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。
	火災報知器などの自動制御機器の近くに設置しないでください。本製品からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。











設置時に必ずお守りください

警告

	万一、煙が出ている、変な臭いや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにACアダプターをACコンセントから抜き、煙や臭いがなくなるのを確認して販売店にご連絡ください。お客様により修理は危険ですから、絶対におやめください。
	ACアダプターは、ACコンセントに根元までしっかりと差込んでください。すき間があるとゴミが溜まり、火災の原因となります。また、ACアダプターは定期的にACコンセントから抜いて掃除してください。
	本機を壁面に取付けて使用するときは、堅固・確実に取付けてください。不安定な場所、振動の多い場所、強度の弱い壁[石膏ボード、ALC(軽量気泡コンクリート)、コンクリートブロック、ベニヤ板]には取付けしないでください。落下により、けがの原因となります。
	配線工事は安全・確実に行ってください。誤った配線工事は、火災・感電・事故の原因となります。
	電源配線工事には電気工事士の資格が必要です。販売店にご相談ください。

	ケーブルの接続時は、防水ボックス、防水ゴム、防水キャップ、自己融着テープで防水処理を行ってください。火災・感電の原因となります。
	本機を壁面や天井に設置するときは、配線や配管を傷つけないように取付けてください。配線や配管などを傷つけると、火災・関電の原因となります。

注意

	本機を移動させる場合、電源が入っていない状況で行ってください。守らない場合、火災、感電の原因になる場合があります。
	お手入れは、安全のため、必ずACアダプターをACコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。
	お手入れは、安全のため本機に電源が入っていない状況で行ってください。感電の原因になることがあります。
	雷の発生が予想されるときは、前もって、本機の給電を外してください。落雷によって、火災の原因となることがあります。
	土中埋設する場合、ケーブルや配線材などは、電線管などを使用して防水処理をしてください。感電の原因となることがあります。
	換気扇などのモーター類を搭載した機器の電源とは別系統で配線してください。電源ノイズの影響を受け、録画や画面表示が正常動作しない可能性があります。
	本製品を薬品や薬剤で拭いたり、殺虫剤をかけないでください。本製品が変色、変形する場合があります。
	本製品を廃棄する場合、各地方自治体の条例に従い処理をする。条例の内容の詳細については、各地方自治体にお問い合わせください。
	誤動作しても問題のない用途で使用してください。本製品は、確実に動作を保証するものではありません。設置場所、ご利用の環境に拠っては計測結果が異なる場合があります。
	液体や異物などが製品内部に入ってしまった場合、直ちに取付けを中止してください。そのまま取付けをした場合、感電や火災、故障の原因となります。

お取り扱い上のご注意

[本製品についてのお願い]

- 本製品を次のような場所で保管や使用を行わないでください。
 - ・強磁界環境(電子レンジ)や磁石が近く環境
 - ・携帯電話など強い電波を発するものに近い場所
- 本製品に強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブ やアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。身体などからの静電気は、本製品を破損させる恐れがあります。

- 下記のような使用環境では、電波ノイズを受けたり、電波の到達距離が短くなります。このような場合は動作しないことがありますのでご注意ください。
 - ・機器間に金属や鉄筋コンクリートなどの電波を通しにくい障壁がある。
 - ・機器間にある壁面内の断熱材にアルミ箔を貼り付けたグラスウールを使用している。
 - ・機器の周辺が金属物で囲まれている。(スチールキャビネットの間、カラオケボックスなど)
 - ・金属物の壁面に機器を取り付けている。
 - ・操作する人の体の向きで電波を遮っている。
 - ・電子レンジやパソコンなどの家庭用電気製品やOA機器が機器の2m以内にある。
 - ・機器の近くで、直流電圧で駆動するベルやモーターなどの機器が動作している。
 - ・機器の近くで、携帯電話などを使用している。
 - ・機器の近く(10m以内)で、マイクロ波治療器を使用している。
 - ・近くに、テレビ・ラジオの送信所近辺の強電界地域または各種無線局がある。

[注意]

- 本機を使用できるのは、日本国内のみです。海外では使用できません。
- 本製品を改造した機器を使用した場合は電波法・電気通信事業法に抵触することがあります。
- 本製品は絶対に分解・改造しないでください。分解・改造した場合に、保障対象外となります。故障した場合は、販売店に修理を依頼してください。
- 本機は、防犯を保障する機器ではありません。ご使用中に、人命・財産などに損害が生じても、弊社は責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 本機は、被写体のプライバシーや肖像権に配慮して使用してください。撮影された画像が公になったり、使用されたりして、被写体のプライバシーや肖像権の侵害、画像の使用による損害が生じても、弊社は責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 停電などの外部要因により生じたデータの損失並びに、その他直接、関節の損害につきましては、弊社は責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 本機の故障、誤作動、接続機器の不具合などによる内容の補償、録画した内容の損失および直接・間接の損害にたいして、弊社は責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 本機に磁石など磁気をもっているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて動作が不安定になることがあります。
- エアコンの室外機の風が直接当たる場所に設置しないでください。故障・誤動作の原因となります。
- 本機は完全防水構造ではありません。軒下など、できるだけ雨、風や直射日光が直接あたらないところに設置してください。
- 高温・高湿・密閉状態となる場所で使用しないでください。故障の原因となります。
- 周囲温度-10℃以下で使用した場合、レンズ部がくもったり、霜が付いたりすることがあります。
- センサーやカメラのレンズには手で触れないでください。故障の原因となります。汚れた場合は、乾いた柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- 本体の清掃には科学薬品や洗剤を使用せず、硬く絞った雑巾などを使用してください。
- 高電圧を発生している装置(エアコンの室外機、モーター、コンプレッサーなど)の近くには設置しないでください。映像の乱れなどの影響を及ぼす場合があります。
- 直接日光やハロゲン光などの高輝度の被写体を長時間映さないでください。撮影素子が破損する原因になります。
- 本製品は無線機器のため、第三者が無線を傍受する可能性があります。

- 本製品のお取り扱い方法は以下のサイトをご覧ください。

サポートサイト
URL:<https://support.space-core.jp/hc/ja>

- ご質問はアプリからお問い合わせください。

発行者：株式会社アクセルラボ

不許複製 © 2021 ACCEL LAB Ltd.

ALTM-44210901